

# 大塚薬報

Otsuka-people creating new products for better health worldwide

OTSUKAYAKUHO  
2025/NO.807 **7.8**

## CONTENTS



橋上 裕氏（三重県伊勢市 橋上内科皮フ泌尿器科医院）撮影

### ◆ エッセイ 〈カラー 1ページ〉

#### 瀬戸内情景⑯ 佐田岬灯台 [愛媛県西宇和郡伊方町]

楳野博史（医師）

### ◆ 毎号違ったテーマで、巻頭特集をお届けします。〈カラー 12ページ〉

#### 特 集

松本典久

#### 青函連絡船の記憶

本州と北海道は津軽海峡によって隔たれているが、青函トンネルにより新幹線や貨物列車が通行している。  
しかし、トンネル開通前は、青函連絡船が両地域を鉄道輸送の要として鉄道輸送ネットワークを支え続けていた。

### ◆ 全国の特徴ある病院・医院を取材してご紹介しています。〈カラー 6ページ〉

#### ちょっと拝見 特集 364

#### 産業医科大学病院（福岡県・北九州市） 治療を、働くことをあきらめない医療を目指して

### ◆ 長年輸液に関わる仕事に携わってきた筆者が、「輸液の歴史」についてまとめました。〈カラー 4ページ〉

#### 輸液の歴史

佐藤英喜

（株式会社大塚製薬工場 元社員）

#### V-3. 20世紀の新輸液開発

### ◆ 読者の皆様が“夢中”になっていることを写真と共にご紹介！皆様の発表やまとめの場としてもご利用ください。〈カラー 4ページ〉

#### 我夢中人 233

#### 大屋厚夫（大屋外科医院 院長）蝶の大図鑑、完成目前

### ◆ そもそも在宅医療は何を目指すのか？老後誰もが直面するであろう食の問題に医療従事者はどう取り組むべきか？専門家の提言です。〈カラー 4ページ〉

#### 待ったなし！在宅医療の食支援②

太田秀樹

（医療法人アスマス 理事長）

#### 笑顔を支える多職種協働の重要性

### ◆ 日本各地のさまざまな図書館を紹介します。デジタル時代の図書館の役割や在り方について改めて考えてみませんか？〈カラー 4ページ〉

#### 図書館を巡る旅 第11回

赤堀公子

#### 国立国会図書館 国際子ども図書館 [東京都]

### ◆ 古典文学の扉を開けてみませんか？〈カラー 2ページ〉

#### 日本一わかりやすい古典文学⑯

中村義裕

#### どこまでご存じ？『四谷怪談』

### ◆ 読者の皆様が愛するペットを写真と共にご紹介します。犬・猫以外も大歓迎です。〈カラー 2ページ〉

#### MY FAMILY No.14

柿添博史

（医療法人慶仁会天神病院 理事長）

#### “来てくれて「ありがとう」”

### ◆ 大塚国際美術館に展示している作品の中から、画家の得意とするモチーフを毎回取り上げ、その代表作に触れます。インサイドストーリーをお楽しみください。〈カラー 4ページ〉

#### 名画・時空の旅

磯辺勝

#### シリーズ〈モチーフ〉第74回 礼拝のための肖像

### ◆ 以前連載した各地の銘菓・名菓に続き、今回は地元に根付いて製造され続ける加工食品について、風景写真とともにご紹介します。〈カラー 4ページ〉

#### みやげ話Ⅱ 第20回

高見澤秀幸

#### くさや 伊豆大島

### ◆ 歴史に名を残す2人の人物・団体の対立についてのエピソードをご紹介します。〈カラー 4ページ〉

#### 新・ライバルの日本史⑯

佐藤理一

#### 足利尊氏 vs 足利直義 室町幕府を二つに裂いた兄弟喧嘩

### ◆ 大正5年、軍を辞した森鷗外。彼が自宅・觀潮楼で過ごす新たな日々を小説で描きます。〈カラー 5ページ〉

#### 団子坂の先生・森鷗外—觀潮樓の日々

山崎光夫

#### 第二話 医学者兄弟（下）

### ◆ ロックの歴史を語る時、外せない名アルバムがある。ご自身もロックミュージシャンであるサエキケンぞう氏が紹介。〈カラー 2ページ〉

#### 新連載 20世紀ロック名盤メモリーズ Vol.1

サエキケンぞう

（歯科医師）

#### ザ・ビートルズ（ホワイト・アルバム） ビートルズ

### ◆ 表紙写真は、読者の皆様からの応募作品です。「ポートレート」「働く人」「人物のいる風景・情景」。カラープリントか画像データで。表紙に選ばれると賞金30,000円。入賞6作品は賞金5,000円。

#### Best Selection

#### 表紙写真コンクール

#### 入選作品発表

選評：北野謙（写真家）